

じゃっと新聞

No.72 号

総会報告 スタディツアー案内

発行日：2018. 6. 20

発行人：帖佐 徹

発行所：じゃっと事務局

〒895-0051

鹿児島県薩摩川内市東開聞町 3-1

TEL/FAX 0996-27-0193

e-mail info@jaddo.or.jp

<http://www.jaddo.or.jp/>



派遣学生がソムタム（青パパイヤサラダ）に挑戦中

理事長 帖佐 徹

一足早い梅雨となりましたが、皆様お元気でしょうか。本年度総会は5月19日に開催されました。設立20周年を祝ったのはこの前と思ったのですが、もう25周年です。平成29年度は、ラオス国での学校保健活動に加えて、カムワン県セバンファイ郡トゥン村での、2泊3日ホームステイを実施いたしました。総会に先立ち、学生達の報告会がありましたが、パワーポイントを使ったプレゼンテーションの立派なこと、大人達全員大感心でした。絵本「はらぺこあおむし」「おなら」「はみがきのうた」のラオス語訳シール版を、今年も配布しました。「机椅子募金」として、7つの小学校に25セットを送りました。併せて、スポーツ用品や文具も供与しました。しかし「机椅子募金」に関してはラオスでの自然保護政策により、木材による机椅子製作が困難となっており、パイプ机椅子に変えるか、建物補修やトイレ・井戸など別の支援に振り替えるか、現地との協議が必要となっています。また遠隔地対象であるため、「モノ」支援中心となりがちです。ラオスで活動する他の日本NPOと協力して、絵本の読み聞かせや、中座している教師トレーニングなども再開したいと考えています。

国内活動では、ホームページ更新や各種イベントにて展示参加。またNPO法人認定資格を再取得致しました。平成29年10月31日(火) - 11月2日(木)の鹿児島大学開催第76回日本公衆衛生学会の自由集会「公衆衛生に国境はない」において、私が「島津藩の感染症対策」を講演しました。

昨年来 Dr. Somchit の体調が不十分で、Dr. Kongsap 共々、今回も総会には来日出来ませんでした。スタディツアー時、現地では元気そうな姿を見ましたので、安心致しました。メンバーも年輪を重ね、若い世代へのハンドオーバーも考える時期です。若い皆様、どうぞ歓迎光臨です。

平成 29 年度（2017 年）事業報告

自 平成 29 年 4 月 1 日～ 至 平成 30 年 3 月 31 日

ラオス国も中央部は高層ビル、交通ラッシュ、ATM とコンビニエンスストア多数出現など日本と同様になり、地域も少しずつ豊かになってきている。また少子高齢化へ向かっている。じゃっどはこれまで対象としてきた小中学生をその地域の高齢者を巻き込み村全体の健康とすることで、さらなる質の向上を図っている。が、まだスタイルが確立できていない。

今年度も健康関連絵本とスポーツ用品、文具の配付、机いす寄付を行った。

じゃっどの活動を鹿児島県内で知っていただきたいと、高校生、大学生にツアーに参加いただき、出発前にタオル寄付募集、絵本の翻訳シール貼りなどを行った。

NPO 法人として 特定非営利法人の認定（認定；寄付に対し税制上の優遇措置がある）を再取得した。平成 28 年度の活動量が少なかったことから一時認定が外されていた。今年度は、以前と同様の活動を行えた。活動量減少の原因のひとつは、ラオスの責任者である Dr.Somchit（ソムチット医師）の健康問題である。ラオス、日本ともに活動メンバーが高齢化してきている。若い世代に活動の参加を呼び掛けていきたい。

1.国内の活動

○開発部：

◆参加したイベント(パネル展示)

鹿児島純心女子大学祭 10/28・10/29

薩摩川内ポートフェア 11/25

◆認定特定非営利活動法人に 11 月 15 日再認定

○広報部：

◆じゃっど新聞発行 70 号・71 号

ホームページの充実更新

新規会員募集

2.ラオスでの活動

○本年度活動支援校

トゥン村小学校（カムアン県）

机イス 25 セット、スポーツ用品供与、文具、絵本供与、手洗い教材

サムケ小学校（ビエンチャン市）

スポーツ用品、文具供与

※机イスとスポーツ用品、絵本はカムアン県その他 6 小学校 Nabung(ナバン),Nangphang(ナンパン),Kengkhehene, (ケンヘン) Veunxe(ヴンセ) Don mark ba(ドンマクバ) fauna(ファナ)へも配分。

3.視察ツアー

○日 程 2017 年 12 月 23 日～12 月 30 日

参加者：16 名(派遣学生 5 名含む) 通訳: 虫明悦生氏

活動地：ビエンチャン市、カムアン県セバンファイ郡

活動内容：スタディツアーは平成 29 年 12 月 23 日～30 日、学生 6 名(大学生 3、高校生 3、中学生 1)を含む参加者 16 名で実施した。手配の関係上、タイ航空利用 6 名とベトナム航空利用 10 名に分かれビエンチャンのホテルで合流となった。24 日、カムアン県へ移動し、学生はトゥン村で 2 泊のホームステイを経験した。村では日本から持参したタオルや文具、スポーツ用品の贈与式、文化交流やバーシーを実施した。セバンファイ郡病院を見学。28 日、ビエンチャン郊外のサムケ小学校を視察。午後から国立リハビリテーションセンター一角にある NGO、COPE を視察した。ここはラオスの不発弾の被害者のために義手、義足を製作、リハビリサービスを提供するラオス唯一の団体である。義肢装具士の養成も行っている。

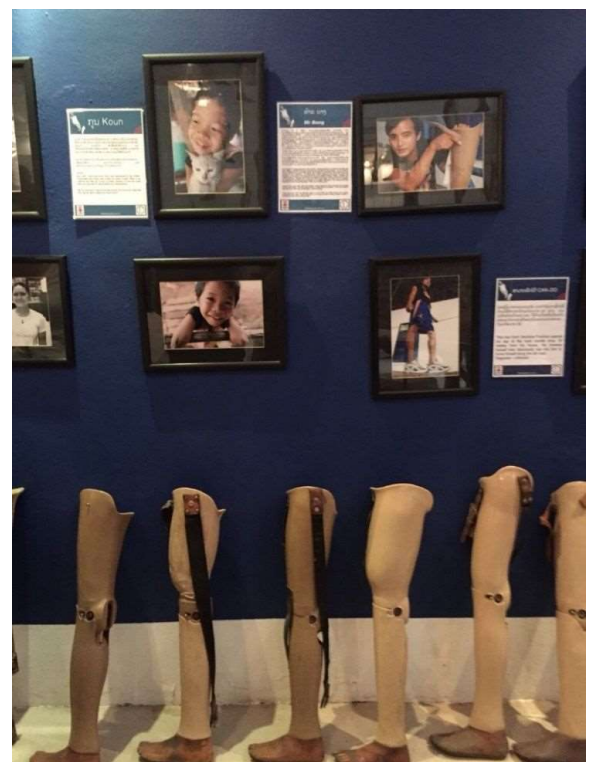


義足や義手で形作られているのわかりますか？



カエル！

見た目に拒否反応。でも食すると美味かったという食レポ多数あり。



ラオスにはまだまだ不発弾で怪我をする子どもが多い。

平成29年度活動計算書及び平成30年度活動予算書

収入

	科 目	No	平成29年度決算	平成30年度予算
前期繰越	国内		4,516,473	3,530,401
	ラオス		149,942	552,640
小計①			4,666,415	4,083,041
会費・寄付金	受取会費	1	310,000	350,000
	受取寄付金	2	366,256	400,000
	机いす募金	3	192,500	200,000
	受取助成金	4	40,000	40,000
小計②			908,756	990,000
事業費	自主事業収益	5	1,694,390	1,700,000
小計③			1,694,390	1,700,000
その他	受取利息	6	6,695	7,000
	雑収益	7	71,365	150,000
小計④			78,060	157,000
A 当期収入合計 ②+③+④			2,681,206	2,847,000
B 収入合計 ①+②+③+④			7,347,621	6,930,041

支出

	科 目		平成29年度決算	平成30年度予算
事業費	学校保健費	8	37,757	50,000
	学校設備充実費	9	287,792	300,000
	地域住民健康活動費	10	0	50,000
	普及・啓発費	11	4,000	10,000
	給料手当	12	125,195	0
	スタディツアー費	13	2,349,290	2,400,000
	旅費交通費	14	36,363	50,000
	車両費	15	4,675	5,000
	通信運搬費	16	4,351	5,000
	事務消耗品費	17	5,000	5,000
	会議費	18	41,559	50,000
	印刷製本費	19	59,528	60,000
	雑費	20	57,471	60,000
	為替差損	21	5,191	6,000
	賃借料	22	0	130,000
小計⑤			3,018,172	3,181,000
管理費	印刷製本費	23	45,044	50,000
	会議費	24	1,147	2,000
	旅費交通費	25	0	5,000
	通信運搬費	26	97,442	100,000
	事務消耗品費	27	22,629	25,000
	接待交際費	28	5,400	10,000
	諸会費	29	30,000	30,000
	雑費	30	44,746	45,000
小計⑥			246,408	267,000
	予備費(活動準備金)			3,482,041
小計⑦			0	3,482,041
C 支出合計⑤+⑥+⑦			3,264,580	6,930,041
A-C=D 当期正味財産増減額			-583,374	
E 前期繰越正味財産額			4,666,415	
D+E 次期繰越正味財産額			4,083,041	

貸借対照表

特定非営利活動法人じゃっど

[税込] (単位:円)
平成30年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		流動負債合計	0
現 金	280,369	負債合計	0
普通 預金	2,755,272	正 味 財 産 の 部	
普通預金②	494,760	前期繰越正味財産	4,666,415
現金・預金 計	3,530,401	当期正味財産増減額	△583,374
(その他流動資産)		正味財産合計	4,083,041
仮 払 金	552,640		
その他流動資産 計	552,640		
流動資産合計	4,083,041		
資産合計	4,083,041	負債及び正味財産合計	4,083,041

平成 29 年度 決算監査報告

平成 30 年 5 月 17 日

特定非営利活動法人 じゃっど
理事長 帖佐 徹 様

特定非営利活動法人 じゃっど

監事 若田 吉朗 (印)

当監事は、特定非営利活動法人じゃっどの平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの平成 29 年度事業年度における業務及び会計、財産の状況について決算監査を実施したので以下のとおり報告します。

記

1. 監査期日 平成 30 年 5 月 17 日 (木)
2. 監査場所 特定非営利活動法人 じゃっど事務局
3. 立会人 特定非営利活動法人じゃっど理事長 帖佐 徹

4. 監査報告

平成 29 年度事業及び会計、財産の状況について諸帳簿ならびに関係書類等を監査した結果、会計原則に基づいて作成され正当に執行されていたことを認める。また業務の執行についても適正に行われていたことを認める。

以上

平成 30 年度(2018 年) 事業計画

自平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

国内活動

① 絵本部：

前年度翻訳した「はらぺこあおむし」「おなら」「はみがきのうた」を今年も翻訳シールをはり、ラオスの小学校に届ける。新しい絵本を探す。

② 開発部：

県内の小中学校での講話

県内の国際交流活動やイベントに積極的に参加

ボランティア体験学生の受け入れ

パネル展示の実施

各種助成金制度への応募

③ 広報部：

じゃっと新聞の発行、ホームページの充実更新、新規会員募集

ラオスでの活動

ビエンチャン市では、文房具供与、校舎改修、絵本読み聞かせなど、サムケ小学校での活動を継続する。できれば、ビエンチャン老人会との連携で、村の高齢者グループと学童による、世代間交流、健康長寿活動も併せて考えていく。

カムワン県ではセバンファイ郡での学校保健活動を継続していく。しかし遠隔地であり、机イスや絵本、文房具の供与など「モノ」支援に偏っている。ラオスで活動する他の NPO(「ラオスの子供に絵本を送る会」など)と協力して、絵本の読み聞かせなど実施したい。中座している、教師トレーニングも再開したい。

「机いす募金」に関してはラオスでの自然保護政策により、木材による机椅子製作が困難となっている。パイプ机椅子に変えるか、建物補修やトイレ・井戸など別の支援に振り替えるか、現地との協議が必要である。

スタディツアーについては、12 月下旬実地予定で高校生 3 名、大学生 2 名を推薦という形で旅費の一部を助成して募集する。昨年実施した「ホームステイ」は、本年は 1 泊で実施したい。

「じゃっと」の現地活動は、ラオス側スタッフによるところが大きい。高齢化も進み、ラオス側スタッフの健康には配慮した形で活動を進めたい。

【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2018.2.6～2018.6.20）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略）

- **新規会員** 阿比留裕美（福岡県）、藤原誉盛（鹿児島市）、小倉イソ（薩摩川内市）
- **平成30年度会費** 松山容子、浅川浩己、（東京都）、小山内美江子（神奈川県）、サイヤキエンペット、藤島美由紀、長谷川正和（愛知県）、堀田哲一郎、山内京子（広島県）、姫野治子、橋本晴美（福岡県）、酒井マリ（鹿屋市）、桑原美智子、狩俣久美、米山史朗（鹿児島市）、森重学（霧島市）、小幡順子（出水市）、平屋四男、尻無浜むつみ、有川清猛、高橋真弓、（いちき串木野市）、向井佑次郎、土川京子、坂元俊二郎、本田文男、下尾崎健一、増岡淳子、橋口知章、かんだ調剤薬局、平山健介、下川恵子、古田宣稔、今村正則、若松大介、若松しづ子、中村モーターズ、川原恵子、中間明恵、山下矣礎子、神田安代、島田真理、神彰男、小林キヨ子、（有）十本松、菱刈昭郎、菱刈明子、神崎侯至、神崎裕士、児玉充敏、児玉タツ子、新原千恵子、牛ノ浜妙子、宮脇美智子、太利公宏、田中康代、帖佐徹、帖佐理子、泊亜希子、牧田弘子、若田吉朗、（薩摩川内市）
- **平成31年度会費** 松山容子、岩田誠（東京都）、高野真綾（埼玉県）、横林明雄（千葉県）、南武嗣、（鹿児島市）、本田文男、下尾崎健一、今村正則（薩摩川内市）
- **平成32年度会費** 谷口征夫（薩摩川内市）
- **平成33年度会費** 澤田達男（東京都）、丸田小百合（いちき串木野市）
- **平成34年度会費** ㈱ハートフル（薩摩川内市）
- **平成35年度会費** 時村ヨシ、時村睦子（鹿児島市）
- **寄付金** 松山容子、岩田誠、（東京都）、長谷川正和（愛知県）、小山内美江子（神奈川県）、高野真綾（埼玉県）、時村ヨシ（鹿児島市）、小幡順子（出水市）、向井佑次郎、本田文男、神崎侯至、神彰男、小林キヨ子、田中康代、坂元俊二郎（薩摩川内市）
- **大口寄附金** 高嶺澄子、九州電力生活協同組合（鹿児島市）

■ 机いす募金

- 1 口：岩田誠（東京都）、長谷川正和（愛知県）、横林明雄（千葉県）、丸田小百合（いちき串木野市）、坂元俊二郎、谷口征夫、立島尚子、（有）十本松、田中康代（薩摩川内市）、
- 2 口：丹沢佳子（東京都）、有川清猛（いちき串木野市）、米澤眞智子、神彰男（薩摩川内市）
- 3 口：橋本晴美（福岡県）
- 4 口：古田宣稔（薩摩川内市）
- 10 口：石山利江（阿久根市）

■ 印刷協力 神崎侯至（株式会社アクティブ）

■ 新聞発送協力 立島尚子

【国内活動】

- 2月22日 九州電力生活協同組合様来局（帖佐（理）、古田）
- 4月21日 H30 年度第1回理事会（理事4名、事務局）
- 5月19日 じゃっど報告会・総会・懇親会（理事全員、監事、ツアー参加者）

★スタディツアー報告会を5月19日に開催しました。発表して頂いた福元重子さん、藤澤佳恵さん、谷口大河さん、高浜大翔さん、牛之濱ひかりさん、藤崎麗美さん、若松妃奈乃さん、有難うございました!!



じゃっど INFORMATION

◆ スタッフツアー参加募集のお知らせ！ ◆

12/23 (日)	TG649 TG574	福岡 11:40-バンコク 15:40 バンコク 19:35-ビエンチャン 20:45	福岡空港集合 ディインホテル泊
12/24 (月)	専用車	ビエンチャン郊外支援校視察 MGO 視察 市内寺院等視察	ディインホテル泊
12/25 (火)	専用車	カムアン県へ移動 (専用バス 6 時間) 郡病院視察	メコンホテル泊
12/26 (水)	専用車	ツン村小学校視察 文化交流、バーシー	ツン村ホームステイ メコンホテル泊
12/27 (木)	専用車	カムアン県支援校視察	メコンホテル泊
12/28 (金)	専用車 TG575	ビエンチャンへ移動 (専用バス 6 時間) タラサオ等視察等 19:00 空港へ ビエンチャン 21:30-バンコク 22:35	機内泊
12/29 (土)	TG648	バンコク 01:00-福岡 08:00	

※スケジュール、ホテルは予定です (高校生 3 名、大学生 2 名がじゃっどの助成金で参加。現在、募集中)

締め切りは、9 月 30 日 (金) です。参加費 (昨年度 : 約 14 万)

◆ 大事なお知らせ

「ゆうちょ銀行口座と口座名」が変更になります。
振込み用紙の印字口座番号が次年度から変更になります。
自動引き去りの方は来年 8 月からです。準備が整い次第ご連絡しますので、よろしくお願いします。

会員様の会費納入状況 (会費有効期限) は、宛名シール内に記載してありますので、ご確認ください。 (今年度平成 30 度会費の有効期間は、平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日です) 30 年度納入された方には、宛名シールに「会費有効期限平成 31/3/31」とあります。

※ゆうちょ銀行の自動引落としにて会費お支払の方は、支払日＝8 月 30 日です。※振込用紙はすでに次年度会費を納入済みの方にも同封してあります。寄付金等のご協力にお使いいただければ幸いです。

じゃっどの活動は皆様の会費に支えられています。
机いす募金・寄付金、随時受け付けております。
どうぞよろしくお願いいたします。
ゆうちょ銀行： 02050-2-4746 口座名 JADDO

◆ パネル展示のお知らせ

10 月 27 (土)、28 日 (日)
純心女子大学学園祭にて、
写真パネル展示します。
お手伝いくださる方、ご連絡ください



◆ タオルや文具 募集！！

ラオスの小学校に届けます。
未使用の新品に限ります。たくさん集めていただければ取りに伺いますのでご連絡ください。事務局にご持参、大歓迎です。

★★ 編集後記 ★★

★4つ予定をしてると1つ忘れているこの頃、認知症の予防アルコール飲料の開発を切望。(kami)
★先日弾丸トラベル実施。香港活動時間 18 時間！で充分目的は果たせました。鹿児島空港から4か国直行便がありほぼ毎日出発。利便性はいいし、思い立ったら旅に出よう！！ラオス便せめてベトナム便要望 (はいぶりっじ)
★収穫を楽しみに数種類の実のなる木を植えたはいいが、この時期は刈っても刈っても雑草の勢いはすさまじいもの…。草刈機を扱うのはまだ数回だが、負けじと最短に刈り込む腕前も回を重ねるごとに上昇中！！(K.I)